

### <学校教育目標>

歴史を刻む時計塔 レンガの校舎に弾む声 共に学び 共に生きる江小の子  
やさしく 思いやりのある子 すすんで 学ぶ子  
さいごまで やりぬく子 明るく たくましい子

### <今年度の重点>

あいさついっぱい えがおいっぱい 夢いっぱいの江小っ子

## 「一日一日を大切に」

校長 平田 弘子

前回の学校便りで、『1月はいく、2月はにげる、3月はさる』と書きましたが、2月は28日までということもあり、あっという間に一月が経ってしまったような気がします。暦の上では春が来たとはいっても、校長室の窓の外にはグラウンドが見えないほど高くそびえる雪山があり、とても春とは思えません。しかし、6年生をはじめとして、各教室では卒業に向けての様々な準備が進められています。廊下に響く歌声を聞くと、いよいよ卒業か、と否応なく考えさせられてしまいます。今更ながら、一人一人の子どもたちが愛おしく思われます。個人的には、もう30回以上の卒業式を迎え、何回か担任として卒業生も送り出しましたが、この3月・4月の年度末・年度始の時期は、卒業・進学・進級等々、別れと新しい出会いに向けての旅立ちの季節であり、どこか切ない気持ちになります。今年度は、6年生35名が、3月19日(火)に江別小学校を卒業します。卒業式練習や飾り付け、卒業制作作り等が始まり、学校は、ちょっと寂しく、緊張した中にも、お祝いする雰囲気がいっぱいです。慌ただしい日々となりがちですが、一日一日の学習や生活を大切に、しっかりと準備を進めていきたいと思えます。ご家庭でも、子どもたちに声掛けをよろしくお願ひします。

ところで、先日、江別小学校を語る会並びに学校評議員会(学校関係者評価委員会)を開催しました。学校関係者の方々にお集まりいただき、本校の教育活動について、いろいろとご意見をいただきました。地域の皆様に多くの面で、お世話になっていることを改めて実感いたしました。本当にありがとうございます。教職員一同、力を合わせて、教育活動に取り組んでいきますので、今後とも、ご理解とご支援をよろしくお願ひいたします。



## 次年度の前期児童会役員が決定

2月7日(木)、次年度へ向けた児童会役員選挙が行われ、新たな児童会の役員が信任されました。13日(水)の認証式では、旧役員の退任の挨拶に続き、新役員の力強い抱負が全校児童の前で述べられました。江小の素晴らしい伝統を引継ぎながらも新しい児童会を目指して力を発揮してほしいと思います。



会長	(5年)	書記	(5年)
副会長	(5年)		(4年)
	(4年)	(3年)	

## いままでありがとうございました



## エコキャップ・リングプルについて

児童会が中心となって続けてきたエコキャップ運動ですが、回収に費用がかかることになり、今後、取り組むことが難しくなりました。そのため、エコキャップは3月まで継続しますが、4月以降は回収いたしません。尚、リングプルについては、もう少しで目標の車いすに交換できる量に達することから、もうしばらく回収を続けますのでご協力をお願いいたします。

## 登下校にかかわってのお願い



登下校に関わって学校でも見守りや安全面での指導を行っておりますが、ご家庭でも以下の点で子ども達を見守って頂く等、ご配慮いただくと助かります。

- ◎通勤や外出の際、登下校と重なる場合
- ◎ゴミ出しや除雪、犬の散歩などで登下校と重なる場合

## 3月の行事予定

- 1日(金) 交通安全の日(登校)
- 4日(月) 参観日(1~3年・はぎのこ) P T A運営委員会②
- 5日(火) 参観日(4~6年) 6年卒業を祝う会
- 8日(金) 卒業生を送る会
- 11日(月) 学期末清掃~15日
- 12日(火) 交通安全の日(下校)
- 15日(金) 卒業式全体練習
- 18日(月) 卒業式準備 <特別5時間授業>
- 19日(火) 第114回卒業証書授与式  
児童登校 8:45  
授与式 9:30  
資源回収
- 20日(水) 春分の日
- 25日(月) 修了式・離任式  
<給食なし:特別4時間>
- 26日(火) 学年末(始)休業開始(~4月5日)
- 28日(木) P T A監査



## 春はそこまで



≪3月から児童の外出時刻は17:00までです≫

**3月の生活目標**  
1年間をふりかえり、  
教室や学校をきれいにしよう

前号に掲載した保護者アンケート結果も参考にしながら、職員による今年度の学校評価(自己評価)を行いました。その結果を、改善策も含めて学校関係者評価委員の皆さんに評価していただき、ご意見をいただきました。≪裏面参照≫  
これらを生かして次年度の計画づくりに取り組んでいます。

様式1

平成24年度 自己評価及び学校関係者評価書

平成25年2月28日  
江別市立江別小学校

1 本年度の重点目標

「基礎・基本を身につけ、心身ともに健康で人間性豊かな子どもの育成」

2 自己評価に対する学校関係者評価

分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
経営方針の重点	地域や保護者の願いを基底にした開かれた学校づくりが推進されたか。	B	情報発信の工夫とともに、外部講師や各種ボランティアの活用等、地域の教育資源の有効活用をさらに進める。	A	A
	マネジメントサイクルを生かした教育活動が推進されたか。	B	年間計画に基づきながら、児童の実態や保護者・地域の意見も踏まえ、月ごとの重点目標の明確化を図る。	A	A
	教育のプロとしての教職員の資質能力の向上が図られたか。	B	計画的な学校課題研究の取組とともに、各種研修・講習会等への積極的な参加とその還元活動に努める。	A	A
教育課程・学習指導	基礎・基本の定着と学ぶ意欲を育てる教育活動が推進されたか。	B	到達目標の達成状況を的確に把握し、児童の発達段階や実態を考慮しながら、家庭との連携を図った指導に取り組む。	A	A
	児童の実態を明確にし、個に応じた指導の組織的な推進は適切であったか。	B	各種検査・調査結果を生かし、全職員の共通理解のもとでの少人数指導やT T指導の工夫・充実を図る。	A	A
	新学習指導要領に基づいた適切な教育課程の編成、実施がなされたか。	B	新学習指導要領の適切な実施がなされているか評価を行いながら、児童の実態等を踏まえたさらなる充実、改善に取り組む。	A	A

生徒指導	いじめや登校しぶり等への、早期対応と支援体制の確立が図られたか。	A	定期的な全職員による児童交流により実態を把握し、必要に応じた対応とともに、児童会活動等の児童の主体的活動がなされるよう働きかける。	A	A
	「命の大切さ」や「善悪の判断」「礼儀」等、人としての基本を身につける心の教育が推進されたか。	B	道徳の時間の指導はもとより、すべての教育活動において児童の実態に応じた適切で即時的な指導に取り組む。	A	A
	地域・家庭との連携した生徒指導は、適切に行われたか。	A	問題行動への組織的な対応を図るとともに、各種ボランティア団体等とも連携しながら児童の健全育成を目指す。	A	A
特別支援教育	子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育が推進されたか。	A	定期的な実態交流により共通理解を図りながら、適切な支援のための研修に取り組む。	A	A
	特別支援学級の教育環境を整備し、所属学年や学校全体との連携のもとで交流・共同学習が推進されたか。	A	児童の実態に合わせた交流・共同学習のために、組織的・計画的に取り組む。	A	A
健康・安全管理	児童の健康・安全管理能力向上のための取組が適切に行われたか。	B	児童の実態に基づいた保健指導とともに、体育科での指導を中心としながら、全教育活動での体づくりの工夫・充実を図る。	A	A

【評価項目の設定、達成状況及び改善の方策に関する学校関係者評価委員の意見】

◎具体的な事例をできるだけ挙げてほしい。

◎改善策に細かい表現がほしい。ボランティア団体とどんなことをするのか、情報発信の工夫なども実際にはどうするのか等。

【評点】 A：よい B：おおむねよい C：ややよくない D：よくない